



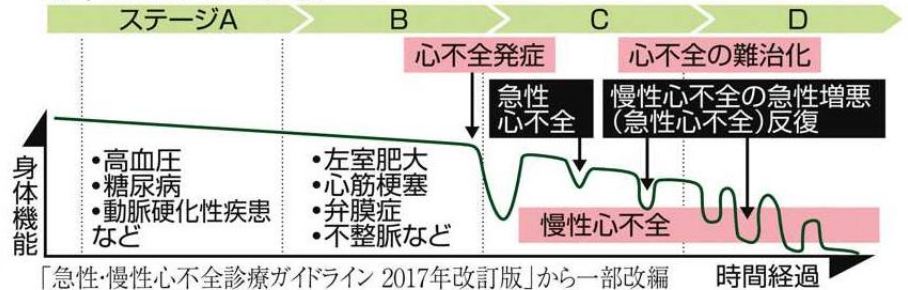
中日病院 名古屋市中区丸の内3の12の3。☎052(961) 2491

心臓という、全身に血液を送り出すポンプの力が弱くなり、必要な量の血液を送り出せなくなった状態のことを「心不全」といいます。心不全には段階があり、ステージA↓B↓C↓Dと一方通行で進行していきます。息切れやむくみなどの症状が現れたら、ステージCに分類されます。では、ステージAといわれる最初の段階は、どのような状態なのでしょう。実は、高血圧や糖尿病、動脈硬化といった将来の心不全につながる危険性をもっているだけで、心不全のステージAになります。また心臓の働きに異常はみられず、症状もありません。しかし、その危険性を放置していると、心臓が肥大したり、動きが悪くなったりして動きに異常が出てきて、ステージBとなります。さらに動きが悪くなり、ついに心不全の症状が現れると、ステージCへと進行します。心不全で入院をすれば、平均で五年間に約半数の方が亡くなるという、非常に怖い病気なのです。

高血圧といわれたら、既にあなたは心不全のステージAです。今は全く症状がなくても、ぜひ家庭血圧を測定し、早めに医師にご相談ください。

高血圧症は、心不全の始まり!?(上)

心不全とリスクの進展



悪化し入院 5年で半数死亡

(循環器内科・田口宣子)